【上智大学】スーパーグローバル大学（SGU）創成支援事業のロジックモデル

インプット

SGU予算

物品費

・海外拠点設備備品
・IR関連システムの導入
・消耗品費

人件費

・英語コース、言語教育担当教員
・日本語チューター
・グローバルTA
・当該事業事務、国際アドミッション専従担当職員

謝金

・外部評価委員会（アドバイザリーボード）委員謝金

旅費

・ネットワーク強化を目的とした国際会議等出席
・海外フィールドワークを中心とした実践型研修引率
・外部評価委員招聘旅費
・職員の海外実地研修

その他

・留学ｶｳﾝｾﾘﾝｸﾞ委託費
・英語学習ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ委託費
・国際会議・フェア参加費
・海外拠点業務委託費
・受入システム改修費
・文書翻訳委託費
・学部生語学力測定料
・ﾌｧｸﾄﾌﾞｯｸ英語版作成費

私立大学等経常費補助金等

・国際会議参加旅費
・人件費（教職員給与）等

アクティビティ／アウトプット

【グローバル教育プログラムの整備】

・6学科による横断型英語コースの開設
・海外大学・大学院・国際機関との教育連携
・カトリック大学ネットワークの強化
・グローバル教育センター、言語教育研究センターの強化
・産学連携の促進
・英語授業科目増設

- 日本人学生の派遣留学者数増加
- グローバル教養、企業との連携教育科目の拡充、体系化
- 大学が定めた語学力基準を満たす学生の増加
- 外国語のみで卒業できるコース数増加
- 海外協定校、国際機関との連携協定先の増加
- 海外大学院特別進学制度構築、ダブルディグリー新設

【グローバルキャンパスの創成】

・入試制度の多様化
・海外拠点の新規開設、機能強化
・クォーター・セメスター併用制の導入
・教職員の国際化、多様化促進
・Student Integration Programの構築

- 外国人受入留学生数増加・多様化
- Student Integration Programの実施、学生寮機能強化
- 外国籍教員の増加
- 海外の大学で学位取得した（教育研究歴のある）日本人教職員の増加
- 入試における国際バカロレア試験、外部検定試験活用
- 海外拠点を活用した広報活動、スタディツアー運営

【ガバナンス改革】

・ガバナンス改革（迅速な意思決定環境の整備）
・IR推進体制の構築
・外部評価委員会提言の取りまとめ
・教員評価制度の導入
・グローバルSDプログラム開発、実施

- ビジョン・長期計画改訂
- 学長、学部長、研究科委員長の選考方法改正
- IR推進体制の確立
- 関連規程整備、英文化
- 英語による人文・社会学系研究成果発信

初期アウトカム

ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ教育の整備

・多様な教員による新たな教育研究の実践
・学生の留学、ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ教育に対する意識 の向上
・グローバル教育の総合的支援体制、多様なメニューの確立
・海外有力大学院へ進学者数増加
・学部からの接続、特徴的な横断プログラム開設

ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｷｬﾝﾊﾟｽの創成

・キャンパス文化の多様化、多様性理解の促進
・高い女性教職員比率
・学生、教職員のモビリティ向上
・海外拠点を活用した教育プログラム構築
・国際学生寮の設置
・内なる国際化（Inter-nationalization at home）の実現

運営基盤（ガバナンス/組織）の整備

・学長のリーダーシップ発揮
・情報公開の促進・ファクトブックの作成
・データ分析に基づく政策立案、意思決定
・教職員のグローバル化対応能力向上

グランド・レイアウト2.1（上智の長期計画）

・教育の精神：「他者のために、他者とともに生きる人（Men and Women for Others, with Others）」の育成
・学問研究、社会貢献を通じて人間の尊厳を脅かす貧困、環境、教育、倫理に関する課題解決に貢献

中・長期アウトカム

構想「多層的ハブ機能を有するグローバルキャンパスの創成」の実現

・多様な価値観を受容し、「叡智で世界を繋ぐ」実践力を持った人材の育成
・学問研究、社会活動を通じてグローバルイシューの解決に挑む教育研究の推進と成果の発信
・日本人学生、外国人学生が学業・生活面で分け隔てなく交流し、切磋琢磨で きる環境

補助金終了後の自走化のモデルを確立

SGUの成果普及

国際競争力の強化

国際通用性の向上

SGU以外の大学への波及効果：事例の共有、国内大学との連携促進

優れた人材育成の基盤整備

＜＜インパクト＞＞

●確かな専門性と国際通用性のある教養を併せ持ち、グローバル化、高度情報化社会の変化に柔軟に対応し、新しい社会の価値、倫理の創造に寄与する「グローバル市民」の育成

●地球的規模の課題に向けてグローバル、ローカル双方の視点で俯瞰し、解決できる人材の輩出

●世界中から優秀かつ多様な学生、教職員が集い、教育研究拠点のハブが形成され、日本の国際化がさらに進展

●産業界との連携による実践的な教育モデルの提示と産業界との継続的対話関係の構築

インパクト達成に向けた他の政策例

○民間企業との提携（教育研究資金の確保、共同研究プログラム開発）
○「大学の世界展開力強化事業」による海外展開
○国内大学との連携（国際基督教大学、関西学院大学、南山大学）
○大学の特長を生かした社会人教育プログラムの推進